

物づくり世代間交流

遊歩道の駅つぎたて

8月2日、継立の遊歩道の駅つぎたてにおいて、ハローENJOYつぎたて5(田中 秀典事業管理者)との共催で、物づくり世代間交流(化石について学ぼう)が行われました。

参加者は、地域の子ども10名と老人クラブ連合会員10名で、講師には夕張市教育委員会の高橋 賢一氏をお招きしました。

はじめに、恐竜・化石について学んだあと、アンモナイトのレプリカづくりとゲームを行いました。

終了後は、地域の高齢者等との食事会も行い、楽しいひと時を過ごしていました。

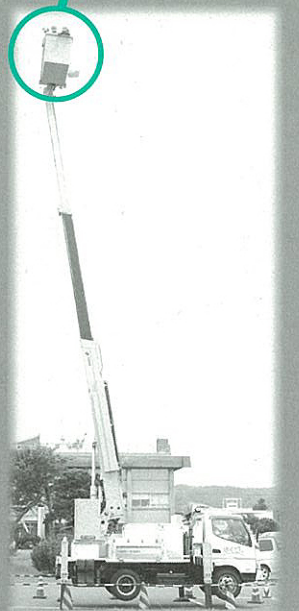


いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」

8月4日、いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」において、物づくり世代間交流(電気の仕組みについて学ぼう)が行われました。

参加者は、小学生(1~4年生)20名と老人クラブ連合会員10名で、講師には北海道電力栗山営業所(柳川 雅昭所長)さんをお招きしました。

はじめに、電気の仕組み等について学んだあと、老人クラブ会員が子どものサポートをしながら、手回し発電機づくりと高所作業車の体験乗車を行いました。



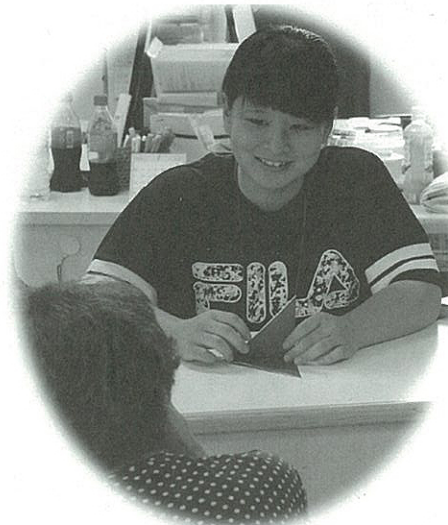
夏休み体験ボランティア

7月25日~8月10日までの期間、夏休み体験ボランティアを実施し、栗山中学校、栗山・岩西高校、専門学校等から20名(延べ25名)が参加されました。

体験は、養護老人ホーム泉徳苑、特別養護老人ホームくりのさと、いちい保育園、まつば保育園、子育て支援センター「スキップ」、ワークセンター栗の木、電話サービス、配食サービス、ペットボトルキャップ・リングプル選別作業の9つのメニューに参加がありました。

リングプル・ペットボトルキャップ選別 栗山高校3年 道下 卓弘さん

「昨年も参加し、楽しかったので、今年も参加させていただきました。作業をしている中で、地域の高齢者の方々と色々な話ができて、とても楽しかったです。普段はできない貴重な体験でした。」



まつば保育園 栗山中学校2年 古川 ゆらさん

「保育園の先生は、子どもたちが楽しく遊ぶためのコミュニケーションや支度をしやすくする工夫をされており、また、安全に過ごせるように常に心配りをされていることに気づくことができました。このボランティアで学んだことをこれから生かしていきたいです。」



泉徳苑・くりのさと 栗山高校3年 前田 瞳可さん

「体験では、昼食の配膳や利用者の方とのコミュニケーションをさせていただきましたが、上手に話すことの難しさを感じました。また、昼食の時間では職員の方の食事介助を見る事ができ、感動しました。今回の体験は、自分の進路について考えるきっかけになりました。」

子育て支援センタースキップ 栗山高校1年 藤野 遙佳さん

「親子のやりとりを見て、こういう時はどうしたらいいのかとか、こうすると成長するんだなと実感することがあり、新しい発見がありました。また、先生方の子どもが遊びやすくする工夫や心がけなどを近くで見る事ができ、とても勉強になりました。」